

初めに

このたびは、塚本無線製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

目次

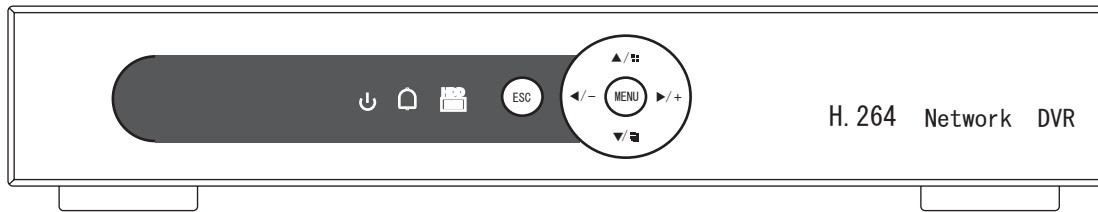
■機器のセットアップ方法	P.01
■ログイン方法	P.02
■常時録画設定	P.03
■モーション録画設定	P.05
■録画データ再生	P.09
■録画データバックアップ	P.11
■ログイン初期化パスワードの変更 ...	P.14

機器のセットアップ方法

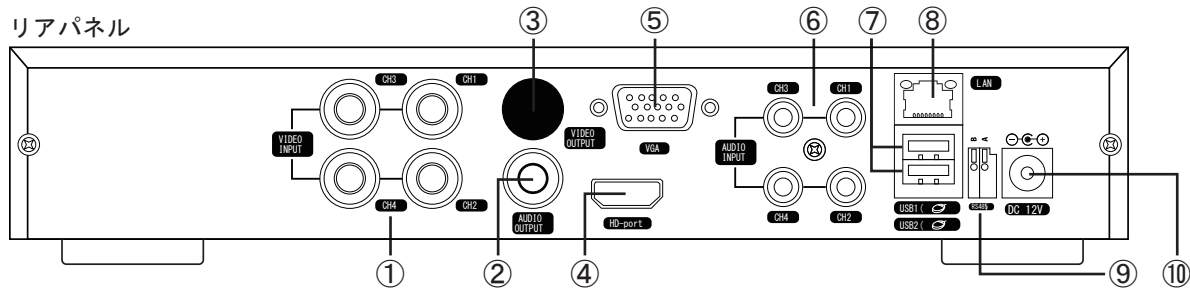
■機器本体の配線の接続セットアップ例について説明します。

◆接続コネクタ説明 (4chモデルの場合)

フロントパネル

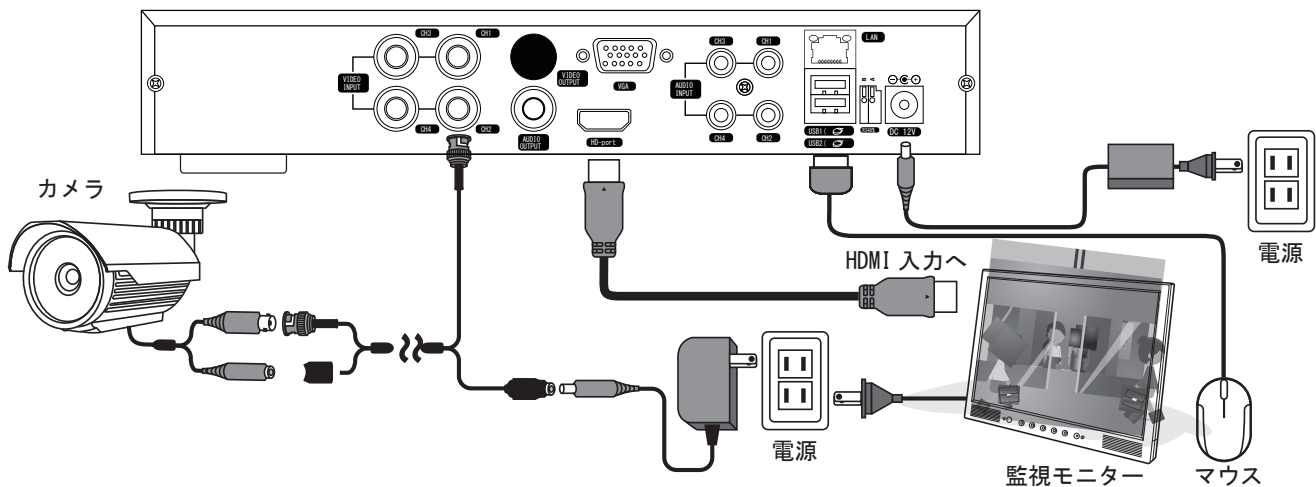


リアパネル



- | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| ① :VIDEO INPUT 1~4ch にカメラを接続します。 | ⑦ :USB マウスやフラッシュメモリを接続します。 |
| ② :AUDIO OUTPUT 音声をコンジットで出力します。 | ⑧ :LAN LAN ケーブルを接続してインターネットに接続できます。 |
| ③ :VIDEO OUTPUT この機種では使用出来ません。 | ⑨ :RS485 RS485 対応の機器にデータ通信します。 |
| ④ :HD-port HDMI 端子でモニターに出力します。 | ⑩ :DC12V 付属のAC 電源を接続します。 |
| ⑤ :VGA PC 用モニターに出力します。 | |
| ⑥ :AUDIO INPUT 1~4ch に集音マイクを接続します。 | |

◆カメラ・DVR 接続例



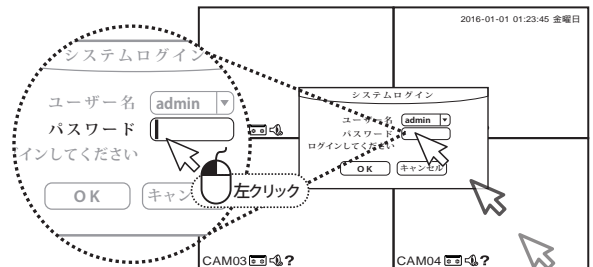
- 図では1台のカメラで紹介してありますが4台に増える場合VIDEO IN の2,3,4へ映像線を接続してください。
- AHD カメラとアナログカメラの両方を接続する際(CH1/CH2) と(CH3/CH4) のグループで、どちらかのカメラを接続してご使用ください。(例/CH2 にAHD カメラCH3/CH4 にアナログカメラ)
- 遠隔操作を行う場合LAN 端子にLAN ケーブルを接続してください。
- モニターはHDMI 接続の他にVGA 接続もできますが、画質が落ちますので、1920×1080 以上の解像度のモニターにHDMI ケーブルで接続することをおすすめします。

ログイン方法

■本製品は、ロック状態・各種設定・再生・バックアップ等を行う際にログイン画面が表示されます。ログイン方法は、下記の手順でログインできます。

1

- ライブ画面の状態から、マウスで各メニュー操作を行うとログイン認証画面が表示されます。パスワードの入力欄を左クリックして選択します。

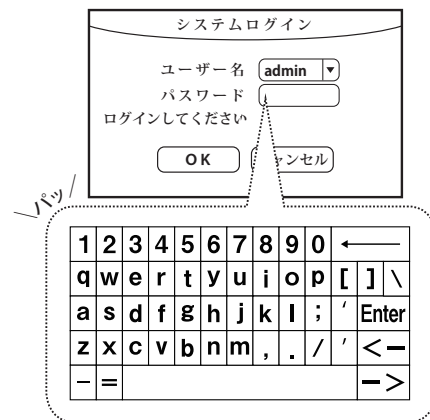


2

- ①画面上にキーボードが表示されますので、設定したパスワードをマウスで入力してください。



①左クリックで入力 ②入力後[OK]を左クリック

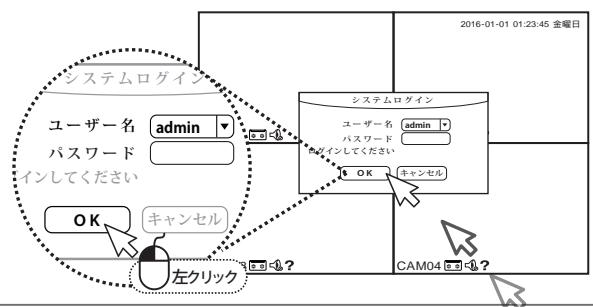


- ②入力が出来たら、[OK]ボタンを左クリックします。入力したパスワードが正しければ、選択した操作画面が表示されます。



初回時のログイン

- 購入後、本機を初めて使用してログインする際、工場初期出荷設定では、パスワードが設定されていません。
- ユーザー名が【admin】になっていることを確認してから、パスワード欄には何も入力せず、【OK】ボタンを押すとログインできます。




必ずお読みください

本製品は出荷時、初期パスワードが設定されていません。セキュリティ上、初期状態のまま使用するのは大変危険ですので、【P.14 ログイン初期パスワードの変更】の方法でパスワード変更を必ず行ってください。

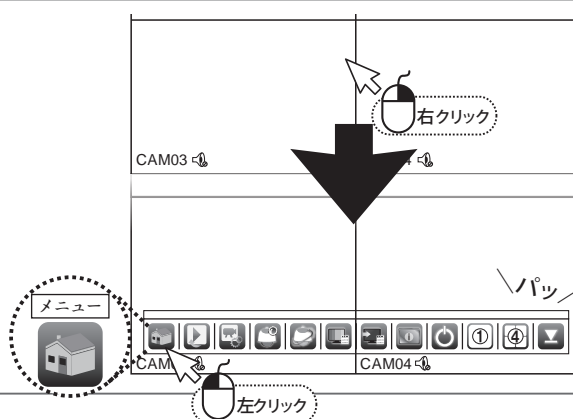
録画する (常時録画設定) ※モーション録画の設定は P.05 へ

■本製品は、画質や録画のコマ数など設置現場に応じた様々な設定ができます。
常時録画は、24時間常に録画を行う設定になっています。

1

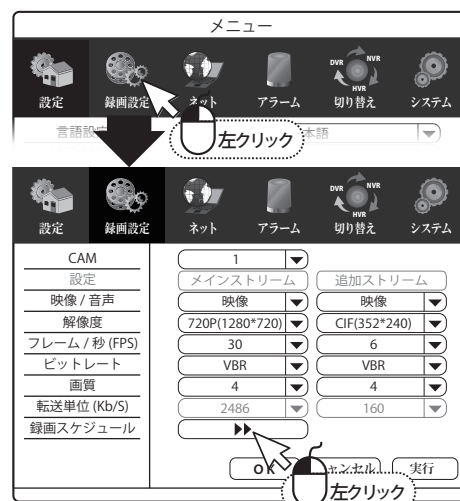
- ①ライブ画面の状態から、マウスで右クリックすると画面下からメニューバーが表示されます。
- ②メニューバーから[メニュー]ボタン()を左クリックします。

場合によってはログイン認証画面が表示されます。
(※ログイン方法は【P.02 ログイン方法】を参照)



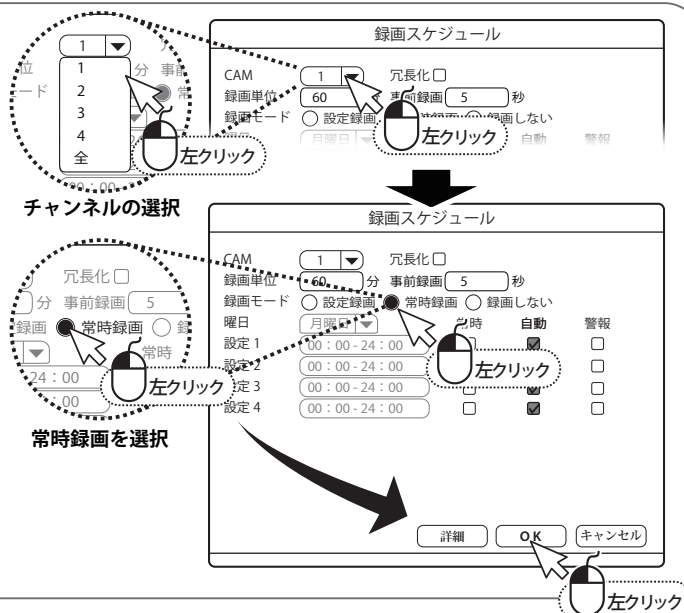
2

- ①メニュー画面に切り替わり、上部の項目から[録画設定]を左クリックで選択。
- ②録画設定画面に切り替わり、中央の項目から[録画スケジュール]の【▶▶】ボタンを左クリックして開き、録画スケジュール画面を表示します。



3

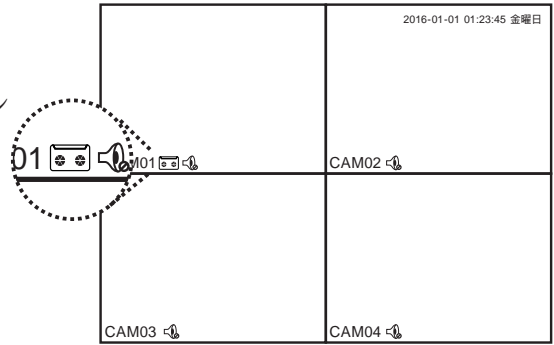
- ①録画スケジュール画面に切り替わり、上部の項目の[CAM]で、常時録画をさせたいチャンネルを左クリックで選びます。
※【全】は全チャンネル指定の意味です。
- ②[録画モード]の項目から【常時録画】を左クリックで選択します。
- ③【常時録画】を選択したら下の【OK】ボタンを左クリックし、[録画設定]画面に戻り、もう一度、【OK】ボタンを押して[メニュー]画面を閉じます。



4

- ライブ画面の状態に戻りましたら、常時録画を設定したチャンネルの左下にカセットテープ (📀) のような録画アイコンが常に表示されます。

表示されていれば、設定完了です。



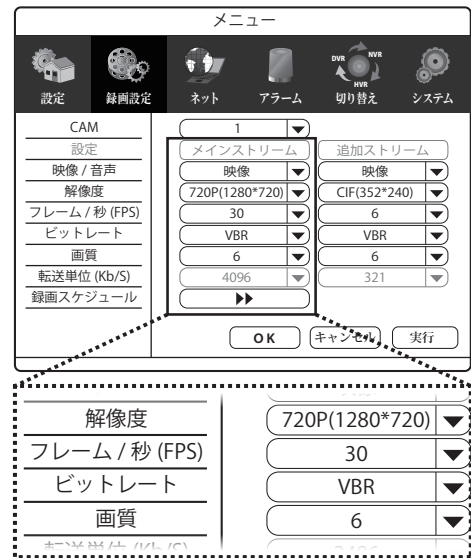
ワンポイントアドバイス

●録画画質の設定

録画画質は、高画質にするほど録画時間が短くなりますが、基本は[画質]:【6】を選択することをおすすめします。

- (2)の[録画設定]画面で、[設定]項目の【メインストリーム】直下の項目から[解像度]・[フレーム/秒(FPS)]・[ビットレート]・[画質]・[転送単位(Kb/S)]の項目が、録画画質の設定項目になります。

- 録画画質は、基本は高画質で録画をすることをおすすめします。下記は推奨の録画画質設定です。



◆カメラ台数が2台以下の場合	◆カメラ台数が3台以上の場合
[解像度]:【720P(1280*720)】	[解像度]:【720P(1280*720)】
[フレーム/秒(FPS)]:【30】	[フレーム/秒(FPS)]:【10】
[ビットレート]:【VBR】	[ビットレート]:【VBR】
[画質]:【6】	[画質]:【6】

【※録画データの空き容量がなくなると、自動的に最も古い時間のデータから上書きされます。】


- 録画期間の目安(4chモデルの場合)
例) [常時24時間録画]、[超高画質]、[10フレーム(FPS)]の設定で、[容量2TB]、[カメラ4台]接続されたDVRの場合、約8.4日間の録画ができます。(画面上の変化が激しい場合は、短くなる場合があります。)

録画する(モーション録画設定)※常時録画の設定は P.03 へ

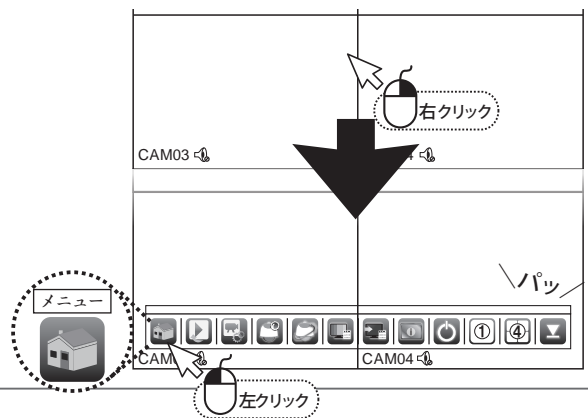
■モーション録画とは、画面の動きを検知して録画する設定です。

動きを検知してから動きが終わるまでを録画しますので、ハードディスク容量の節約ができます。

1

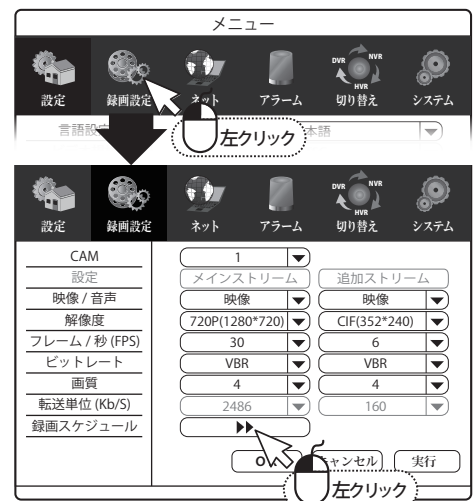
- ①ライブ画面の状態から、マウスで右クリックすると画面下からメニューバーが表示されます。
- ②メニューバーから[メニュー]ボタン()を左クリックします。

場合によってはログイン認証画面が表示されます。
(※ログイン方法は【P.02 ログイン方法】を参照)



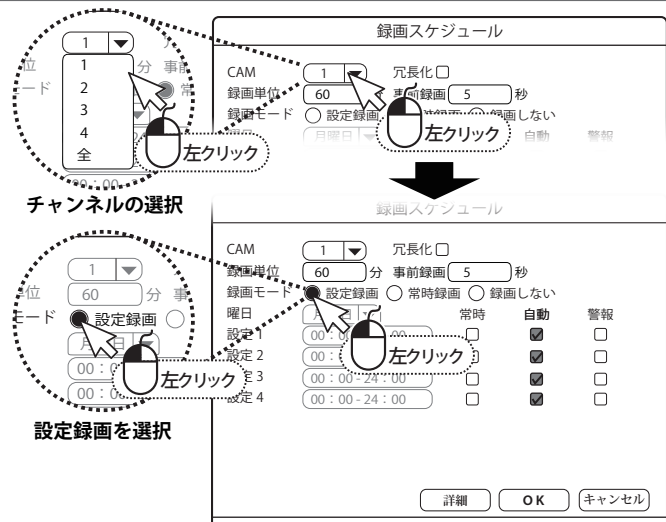
2

- ①メニュー画面に切り替わり、上部の項目から[録画設定]を左クリックで選択。
- ②録画設定画面に切り替わり、中央の項目から[録画スケジュール]の【▶▶】ボタンを左クリックして開き、録画スケジュール画面を表示します。



3

- ①録画スケジュール画面に切り替わり、上部の項目の[CAM]で、モーション録画をさせたいチャンネルを左クリックで選びます。
※【全】は全チャンネル指定の意味です。
- ②[録画モード]の項目から【設定録画】を左クリックで選択します。
【設定録画】を選択すると、[曜日]・[設定1~4]が選択可能になります。



4

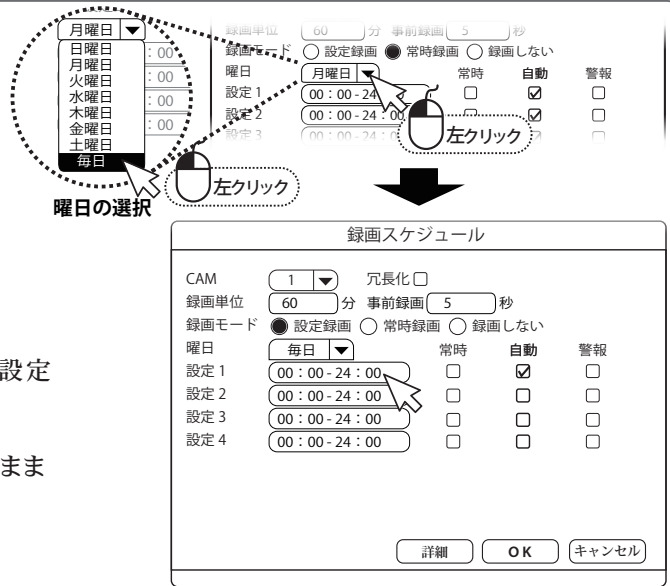
①(3)【設定録画】を設定後、[曜日]を設定できるようになりますので、モーション録画を行いたい[曜日]を左クリックで開き指定します。

今回は常にモーション録画の設定を行いますので、[曜日]を【毎日】に選択してください。

②[設定1]の項目からモーション録画を行いたい時間帯を設定できます。

今回は常にモーション録画の設定を行いますので、そのまま【00:00-24:00】から変更せず、次の設定に行きます。

(※時間指定の方法は【P.08】を参照)

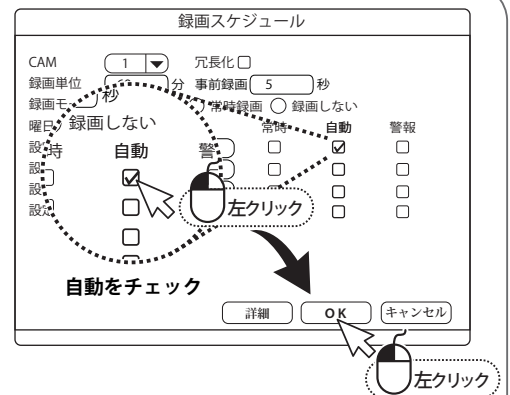


5

①[設定1]項目の[時間]設定右側に[常時][自動][警報]の3種類のチェックボタンがあり、ここで設定録画の動作を指定します。

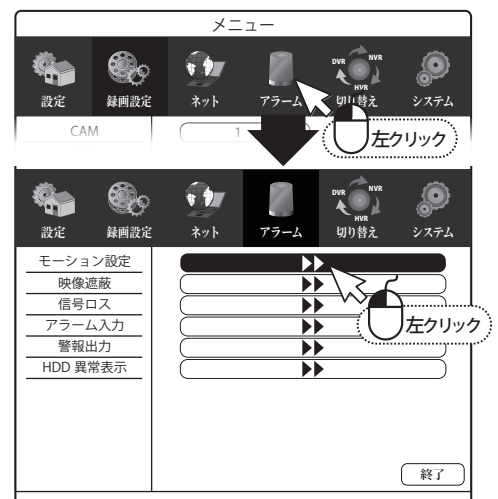
モーション録画を設定するには、[設定1]項目の【常時】にチェックボタンを外し、【自動】にチェックを入れます。

②【自動】にチェックボタンが入れたら、下の【OK】ボタンを左クリックし、メニュー画面に戻ります。



6

①メニュー画面に切り替わったら、上部の項目から[アラーム]を左クリックで選択して、アラーム画面を表示し、中央の項目から[モーション設定]の【▶▶】ボタンを左クリックして開きます。



7

① モーション設定画面に切り替わり、上部項目の[CAM]で、モーション設定を行いたいチャンネルを左クリックで選びます。

※【全】は全チャンネル指定の意味です。

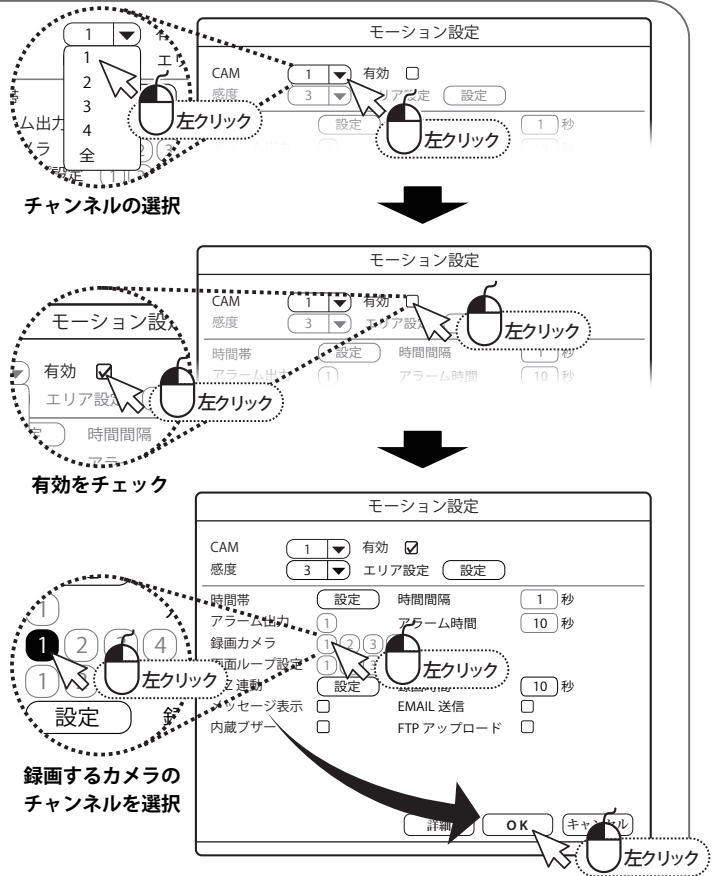
② [CAM]でチャンネルを選択後、右側にある、【有効】のチェックボタンにチェックを入れます。

【有効】にチェックを入れると、下の項目が選択できるようになります。

③ 中央左側にある、[録画カメラ]の項目から、動きを感知したら録画させるチャンネルを左クリックで選択します。

※基本的に②[CAM]で指定したカメラのチャンネルを指定しますが、複数選択することも可能です。

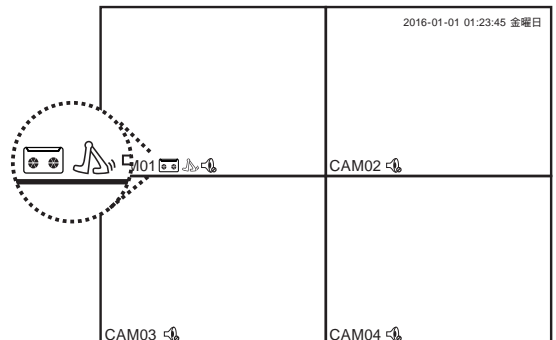
④ [録画カメラ]を設定後、下の【OK】ボタンを左クリックし、[アラーム]画面に戻り、【終了】ボタンを押して[メニュー]画面を閉じます。



8

● ライブ画面の状態に戻りましたら、モーション設定したチャンネルの左下にカセットテープと歩く足 (📀 🚶) のような録画アイコンとモーションアイコンが、カメラに動くものが映った際に表示されます。

表示されていれば、モーション録画の設定完了です。



●モーション検知録画について

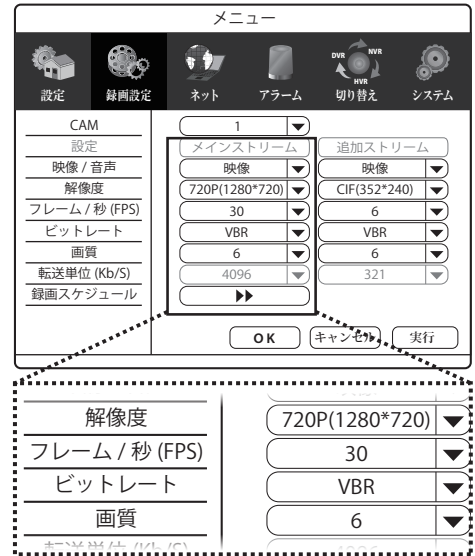
モーション録画は、画面上に動きが生じた時に録画を開始するため、変化が激しい場所のご利用には向かない設定です。

例) 木や風で動くことが多い場所、車や人が多く往来する道、電光掲示板など光が映る場所など。

●録画画質の設定

録画画質は、高画質にするほど録画時間が短くなりますが、基本は[画質]:【6】を選択することをおすすめします。

- (2)の[録画設定]画面で、[設定]項目の【メインストリーム】直下の項目から[解像度]・[フレーム/秒(FPS)]・[ビットレート]・[画質]・[転送単位(Kb/S)]の項目が、録画画質の設定項目になります。



- 録画画質は、基本は高画質で録画をすることをおすすめします。下記は推奨の録画画質設定です。

◆カメラ台数が2台以下の場合	◆カメラ台数が3台以上の場合
[解像度]:【720P(1280*720)】	[解像度]:【720P(1280*720)】
[フレーム/秒(FPS)]:【30】	[フレーム/秒(FPS)]:【10】
[ビットレート]:【VBR】	[ビットレート]:【VBR】
[画質]:【6】	[画質]:【6】

【※録画データの空き容量がなくなると、自動的に最も古い時間のデータから上書きされます。】

- 録画期間の目安(4chモデルの場合)

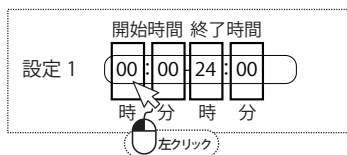
例) [常時24時間録画]、[超高画質]、[10フレーム(FPS)]の設定で、[容量2TB]、[カメラ4台]接続されたDVRの場合、約8.4日間の録画ができます。(画面上の変化が激しい場合は、短くなる場合があります。)

●時間指定の操作方法

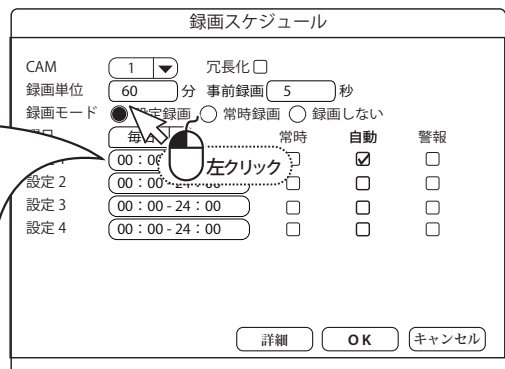
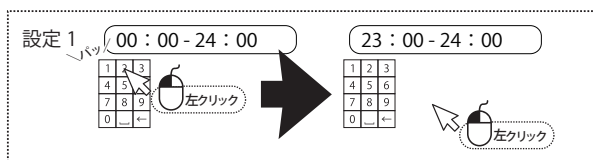
設定録画の場合、[曜日]・[時間]を最大4パターンの指定で録画設定することができます。

時間指定の操作方法

開始時間と終了時間、それぞれの[時][分]を左クリックします。



するとテンキーが表示されますので、指定する時間を左クリックで入力していきます。入力が完了したら画面空白箇所を左クリックして完了です。



※複数の時間を設定する際は上記と同じ操作で[設定2~4]の時間を選択します。

※常時モーション録画をする際は、[曜日]を【毎日】・[設定1]の時間を【00:00-24:00】に設定します。

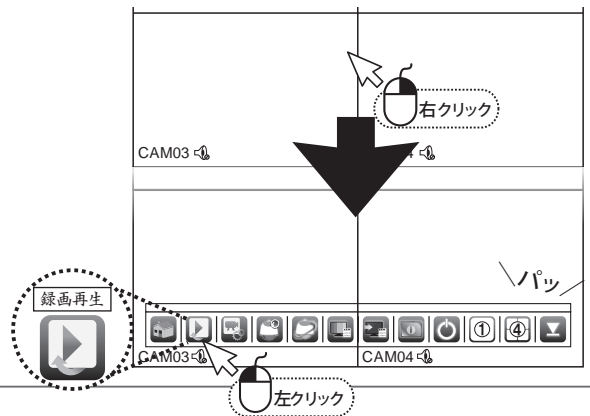
録画データの再生

■本機では、録画データをカレンダーから日付を選択し、タイムラインで再生したい時間を選択する方法を説明します。

1

- ①ライブ画面の状態から、マウスで右クリックすると画面下からメニューバーが表示されます。
- ②メニューバーから[録画再生]ボタン(▶)を左クリックします。

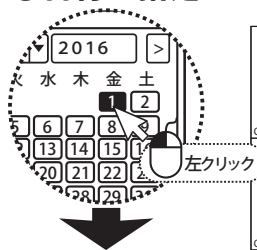
場合によってはログイン認証画面が表示されます。
(※ログイン方法は【P.02 ログイン方法】を参照)



2

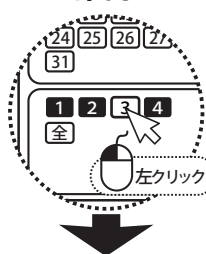
- ①再生したい日付を、カレンダーから選択します。
再生可能な日付は枠内に色が付いて表示されますので、再生したい日付を、左クリックして指定します。

①日付を指定



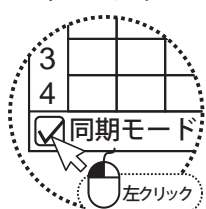
- ②再生するチャンネルボタンが有効になっているかを確認します。
(ボタンに色が付いている状態が有効です。)
再生に不必要なチャンネルは、有効になっているチャンネルボタンを左クリックすると、再生から外すことができます。

②チャンネルを確認



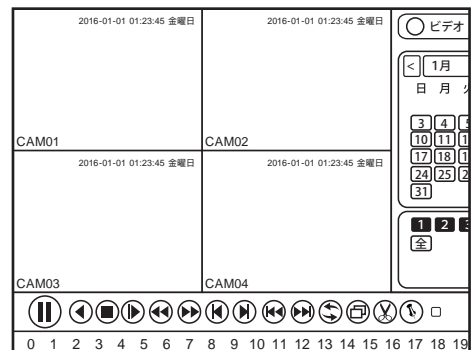
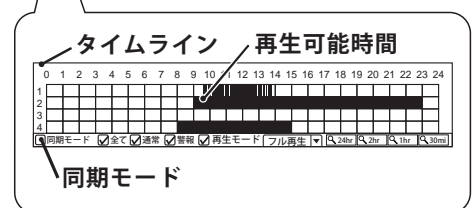
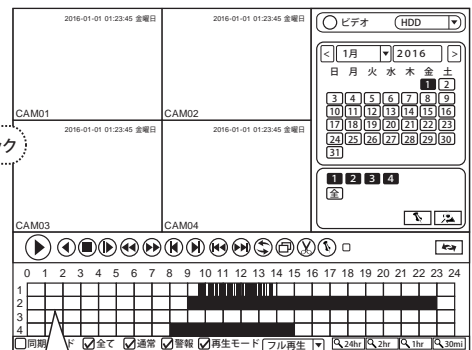
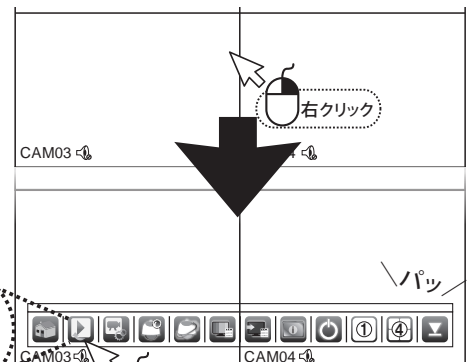
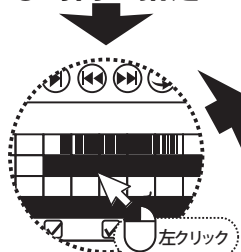
- ③タイムラインの下部にある[同期モード]を左クリックして、チェックを入れます。
[同期モード]にチェックを入れると、全てのチャンネルが同じ時間から再生されます。

③同期モードにチェック



- ④再生したい時間を、タイムラインから選択します。
再生可能な時間は色付けされてタイムラインに表示されます。
色付けされたタイムラインから再生したい時間を、左クリックすると、その時間の録画データが再生されます。

④時間を指定



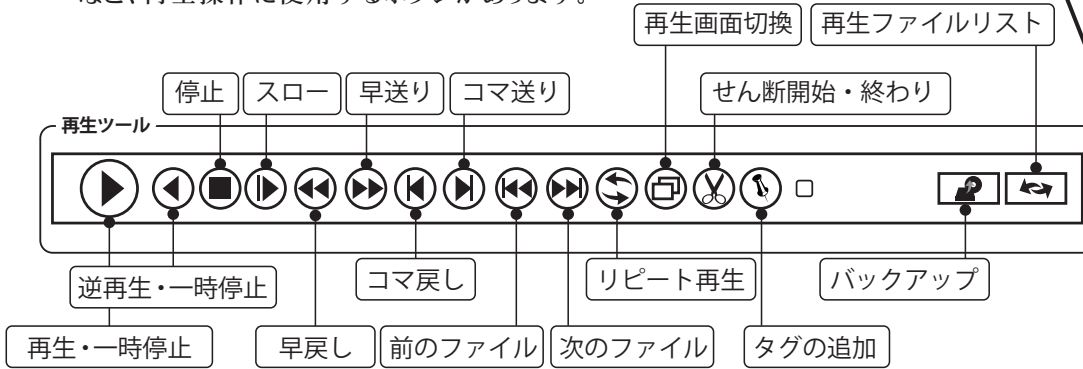
⑤録画再生

3

- 録画再生時、画面(①)で再生操作を行うツールバーで【再生】【停止】【コマ送り】など、様々な操作を行うことができます。

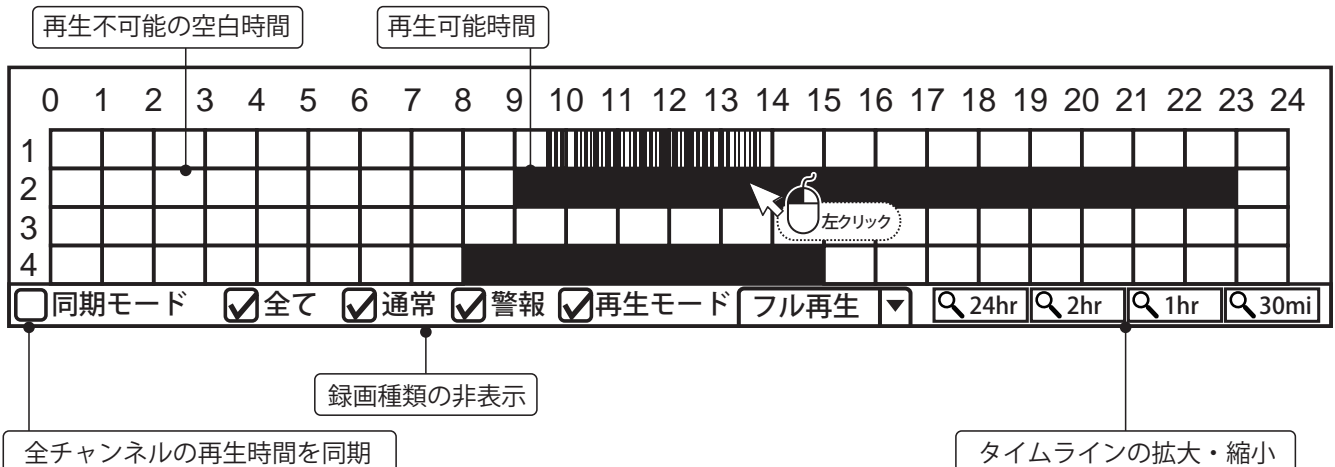
画面(②)では再生時間を操作できるタイムラインで再生したい時間を左クリックで操作します。

- ①再生ツールは、[再生][一時停止][早送り][早戻し][コマ送り]など、再生操作に使用するボタンがあります。



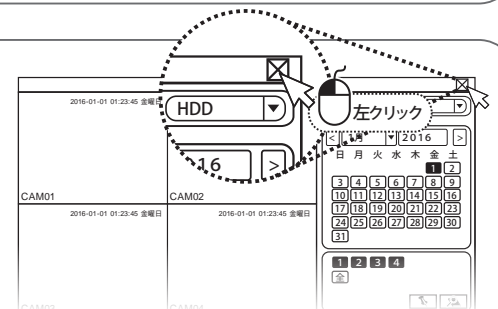
- ②タイムラインは、タイムライン上で左クリックした時間にジャンプできるほか、録画種類の表示切換や、タイムラインの拡大・縮小ができます。

タイムライン



4

- 録画再生を終了し、ライブ画面に戻るには、画面右上にある【×】ボタンまたは、録画再生画面で右クリックし、【前に戻る】を選択すると戻ることが可能です。



録画データのバックアップ

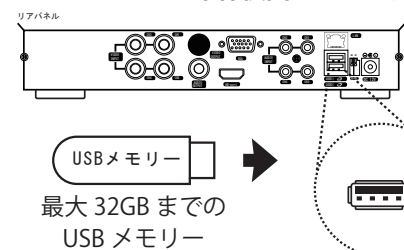
■本機では、録画データを外部の記録メディア(USB メモリー)にバックアップする事ができるので、録画データの管理や提出などが可能です。

あらかじめ録画データを再生・確認し、バックアップしたい時間をメモしてから行ってください。

1

- ①バックアップ操作を行う前に、本機後面パネルのコンネクターに、USB メモリーなどの記録メディアを接続します。

USBコネクターは本体後面にあります



ワンポイントアドバイス

●大容量USBメモリーにご注意を！！

本機では、最大32GBのUSBメモリーまで対応しております。

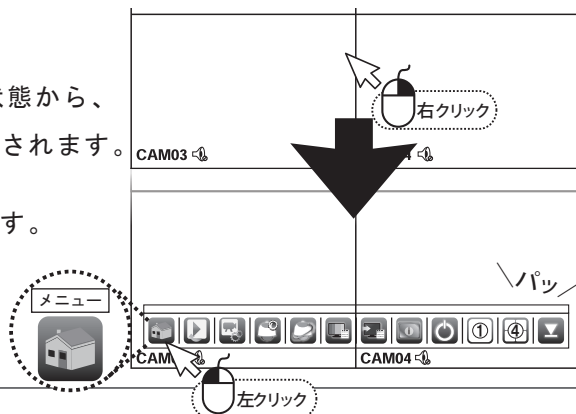
32GBを超える容量のUSBメモリーはご利用になれませんので、お気をつけ下さい。

また使用可能なUSBメモリーの対応されたシステムデータはFAT32のみです。

2

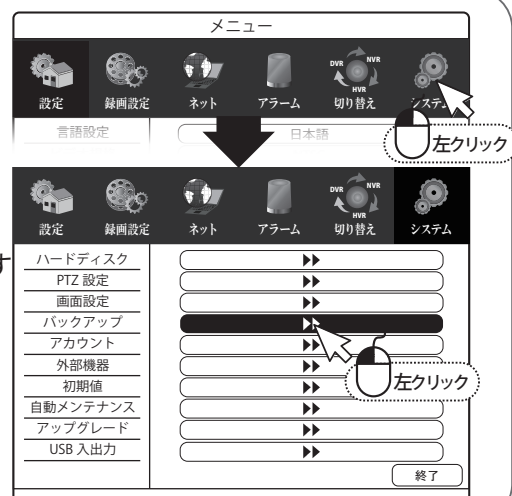
- ①USB コネクターにUSBメモリーを接続後、ライブ画面の状態から、マウスで右クリックすると画面下からメニューバーが表示されます。
- ②メニューバーから[メニュー]ボタン(🏠)を左クリックします。

場合によってはログイン認証画面が表示されます。
※ログイン方法はP【02 ログイン方法】を参照)



3

- ①メニュー画面に切り替わり、上部の項目から[システム]を左クリックで選択。
- ②システム画面に切り替わり、中央の項目から[バックアップ]の【▶▶】ボタンを左クリックして開き、バックアップ画面を表示します。

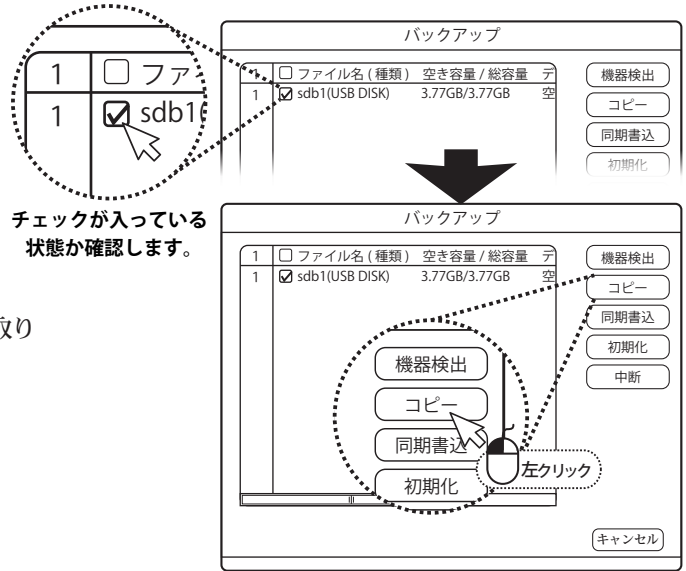


4

①バックアップ画面に切り替わり、上部の項目欄に [sdb1(USB DISK)]と表記されたUSBメモリーが表示されます。

チェックボタンにチェックが入っている状態で、【コピー】ボタンを左クリックします。

※表示されない場合は、再度USBメモリーを一度抜取り再び接続して、【機器検出】ボタンを左クリックしてください。



5

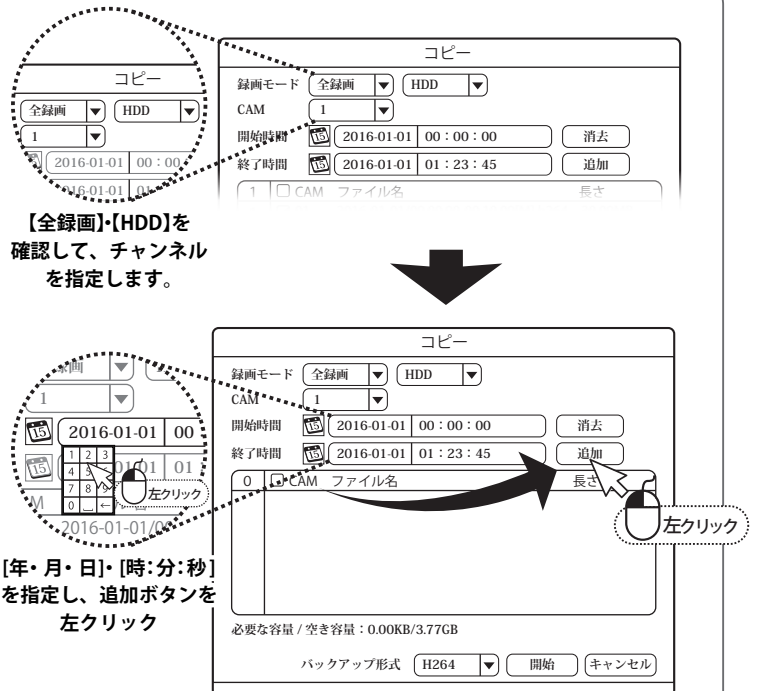
①コピー画面に切り替わり、上部の項目から [録画モード]から【全録画】【HDD】になっている事を確認し、[CAM]からバックアップしたいチャンネルを指定します。

※【全】は全チャンネル指定の意味です。

②[開始時間]から【年-月-日】と【時:分:秒】それぞれの項目を左クリックをして入力していきます。

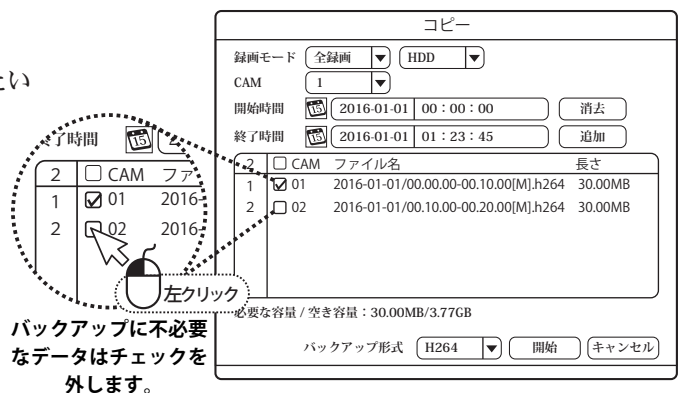
(※【P.08】の時間指定の操作方法を参照)

③先ほどと同様に[終了時間]を入力し、入力を終えたら【追加】ボタンを左クリックします。すると中央リストから保存されている録画データの一覧が表示されます。



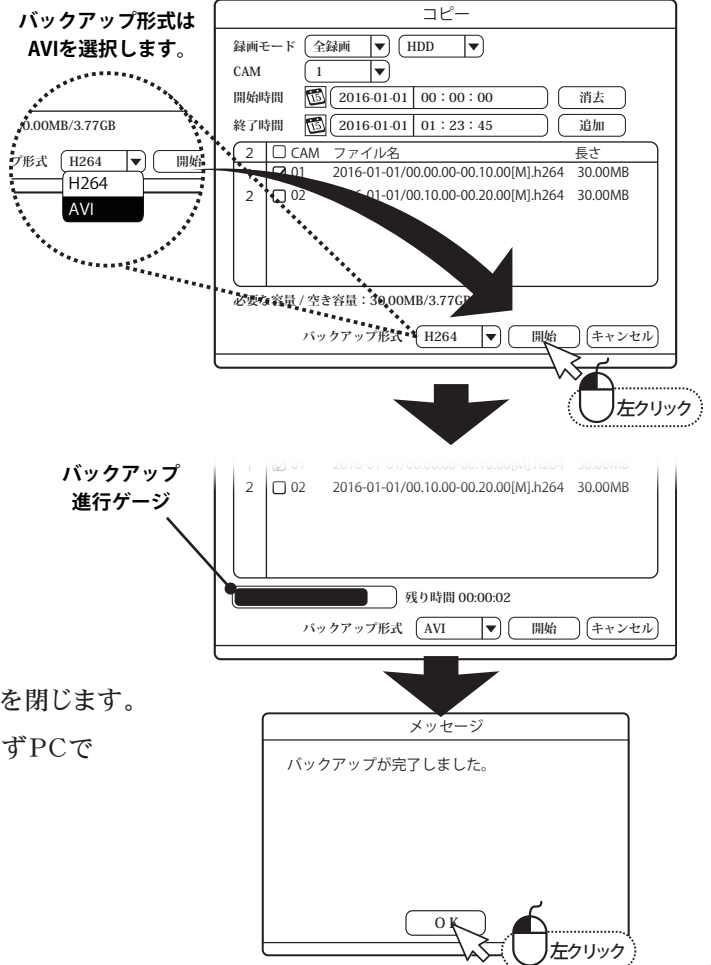
6

①表示されている録画データ一覧から、バックアップしたい時間帯の録画データを取得するため、ファイル名から録画されている時間を確認し、バックアップに不必要だと思ふ録画データのチェックボタンを外します。



7

- ①バックアップする録画データの選別が出来ましたら、下部にある[バックアップ形式]の項目から必ず【AVI】に切り替えて、【開始】ボタンを左クリックします。
- ※H264を選択されますと、本機付属されている再生ソフトウェア以外の再生ができません。
どのPC環境でも見られる【AVI】で保存ください。



- ②【開始】ボタンを左クリックすると、左下側にバックアップの進行状態を表すゲージが表示され、ゲージが最大になると、バックアップ完了の[メッセージ]ダイアログが表示されます。
- ③完了が表示されましたら、バックアップ完了です。
【OK】ボタンを左クリックして、[メッセージ]ダイアログを閉じます。
バックアップをしたUSBメモリーを本体から取り出し、必ずPCで映像を確認してください。

ワンポイントアドバイス

●バックアップ機器の容量にご注意を!!


本機では、数十GB(ギガバイト)のデータをバックアップすることがあります。

容量が少ないUSBメモリー等をご利用になる場合は、数回に分けてバックアップすることになりますので、大きい容量のUSBメモリーをご用意いただくことを推奨いたします。

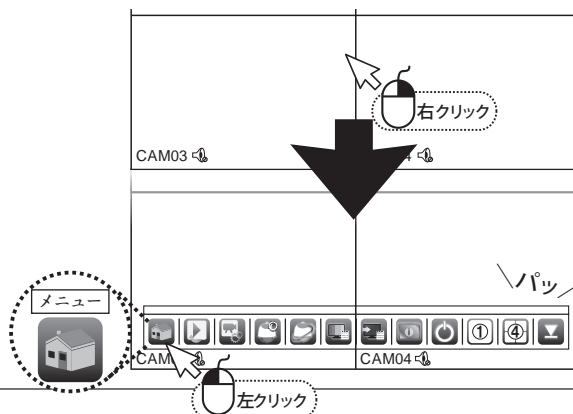
ログイン初期パスワードの変更

■本製品を操作する際にログインを行う初期パスワードを変更します。
セキュリティ上、初期パスワードを使用せず、必ず変更することをおすすめします。

1

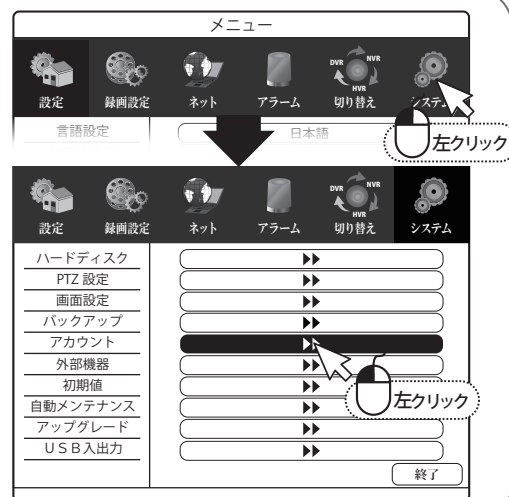
- ①ライブ画面の状態から、マウスで右クリックすると画面下からメニューバーが表示されます。
- ②メニューバーから[メニュー]ボタン()を左クリックします。

場合によってはログイン認証画面が表示されます。
(※ログイン方法は【P.02 ログイン方法】を参照)



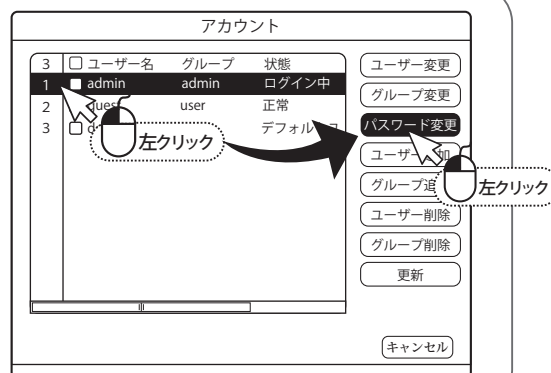
2

- ①メニュー画面に切り替わり、上部の項目から[システム]を左クリックで選択。
- ②システム画面に切り替わり、中央の項目から[アカウント]の【▶▶】ボタンを左クリックして開き、アカウント画面を表示します。



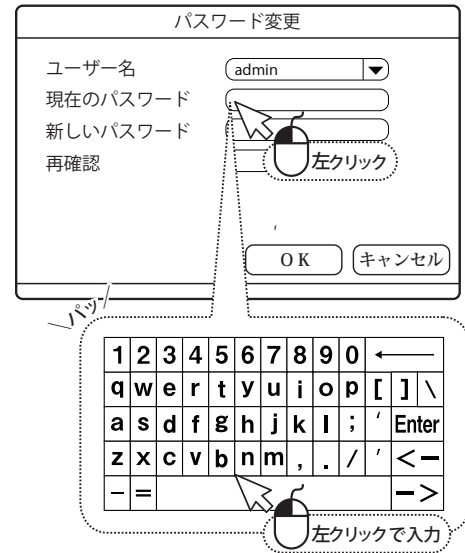
3

- ①アカウント画面に切り替わり、上部の項目の[ユーザー名]から【admin】を左クリックして選択し、右側の項目から【パスワード変更】を左クリックします。



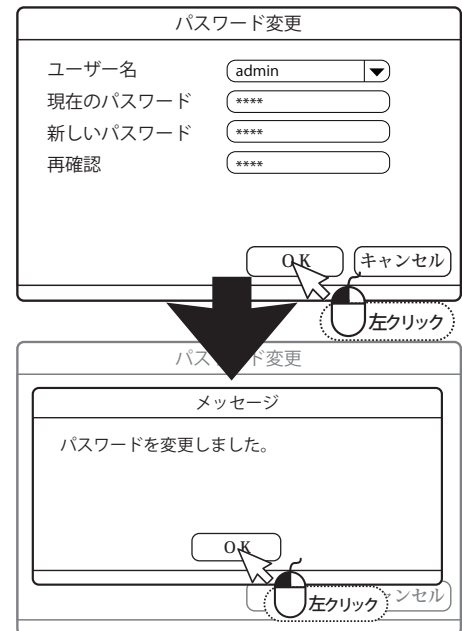
4

- ①パスワード変更画面に切り替り、上部の項目から[ユーザー名]が【admin】になっている事を確認し、[現在のパスワード]の入力欄に左クリックしてください。
- ②入力欄を左クリックすると入力用のキーボードが表示されます。
今現在設定しているパスワードをキーボードから入力してください。
※初めてパスワードを変更する場合は、何も入力せずに、
[新しいパスワード]を入力してください。



5

- ①[現在のパスワード]を入力後、同じように[新しいパスワード]を入力し、新しく変更するパスワードが間違っていないか、[再確認]欄で新しいパスワードを入力ください。
 - ②全ての項目を入力後、下部にある【OK】ボタンを左クリックします。
「パスワードを変更しました。」と[メッセージ]ダイアログが表示されれば、パスワード変更完了です。
- ※「パスワードが間違っています。もう一度、入れてください」と表示された場合は、現在のパスワードが間違っています。
再度入力画面に戻り、正しいパスワードの入力をしてください。



必ずお読みください

ログインパスワードを忘れた場合、パスワードリセットを行うため、本機を弊社にお送り頂くことになります。
必ず、パスワードはご自身で忘れないよう管理をお願いします。

パスワードメモ (パスワードに関するヒントなどに使用ください。— ※パスワードは書かないでください。)